

第 9 回

熊本県議会

決算特別委員会会議記録

平成24年12月 4 日

(平成23年度決算)

(決算の認否・報告案)

開 会 中

場所 全 員 協 議 会 室

第 9 回 熊本県議会 決算特別委員会会議記録

平成24年12月4日(火曜日)

午後2時21分開議

午後2時28分閉会

本日の会議に付した事件

1 平成23年度一般会計、各特別会計、病院事業会計及び企業局3事業会計の決算の認否等について

第31号 平成23年度熊本県一般会計歳入歳出決算の認定について

第32号 平成23年度熊本県中小企業振興資金特別会計歳入歳出決算の認定について

第33号 平成23年度熊本県母子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算の認定について

第34号 平成23年度熊本県収入証紙特別会計歳入歳出決算の認定について

第35号 平成23年度熊本県立高等学校実習資金特別会計歳入歳出決算の認定について

第36号 平成23年度熊本県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について

第37号 平成23年度熊本県臨海工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について

第38号 平成23年度熊本県育英資金等貸与特別会計歳入歳出決算の認定について

第39号 平成23年度熊本県林業改善資金特別会計歳入歳出決算の認定について

第40号 平成23年度熊本県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算の認定について

第41号 平成23年度熊本県市町村振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認

定について

第42号 平成23年度熊本県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

第43号 平成23年度熊本県高度技術研究開発基盤整備事業等特別会計歳入歳出決算の認定について

第44号 平成23年度熊本県のチッソ株式会社に対する貸付けに係る県債償還等特別会計歳入歳出決算の認定について

第45号 平成23年度熊本県公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について

第46号 平成23年度熊本県就農支援資金貸付特別会計歳入歳出決算の認定について

第47号 平成23年度熊本県病院事業会計決算の認定について

第48号 平成23年度熊本県電気事業会計中小水力発電開発改良積立金の目的外使用及び決算の認定について

第49号 平成23年度熊本県工業用水道事業会計決算の認定について

第50号 平成23年度熊本県有料駐車場事業会計利益の処分及び決算の認定について

2 決算特別委員長報告について

出席委員(11人)

委員長 井手順雄

副委員長 池田和貴

委員 西岡勝成

委員 重村栄

委員 佐藤雅司

委員 西聖一

委員 早田順一

委員 浦田祐三子

委員 高野 洋介
 委員 東 充美
 委員 前田 憲秀
 欠席委員(1人)

委員 荒木 章博
 委員外議員(なし)

説明のため出席した者

知事公室

公室長 田嶋 徹
 秘書課長 山口 達人

総務部

部長 駒崎 照雄
 人事課長 古閑 陽一
 財政課長 浜田 義之

企画振興部

部長 錦織 功政
 企画課長 坂本 浩

健康福祉部

部長 林田 直志
 首席審議員兼
 健康福祉政策課長 吉田 勝也

環境生活部

部長 谷崎 淳一
 環境政策課長 宮尾 千加子

商工観光労働部

部長 真崎 伸一
 首席審議員兼
 商工政策課長 木村 敬

農林水産部

部長 福島 淳
 農林水産政策課長 国枝 玄

土木部

部長 船原 幸信
 監理課長 金子 徳政

出納局

会計管理者兼出納局長 東 泰治

企業局

局長 河野 靖
 次長兼総務経営課長 古里 政信

病院局

病院事業管理者 向井 康彦
 総務経営課長 田原 牧人

教育委員会

教育長 田崎 龍一
 教育政策課長 田中 信行

警察本部

本部長 西郷 正実
 参事官兼会計課長 赤星 裕

人事委員会事務局

局長 岡村 範明
 総務課長 吉富 寛

労働委員会事務局

局長 柳田 幸子
 審査調整課長 橋本 博之

議会事務局

局長 長野 潤一
 次長兼総務課長 黒田 祐市

出納局職員出席者

会計課長 福島 裕

監査委員・同事務局職員出席者

監査委員 松見 辰彦
 監査監 藤本 耕二
 監査監 瀬戸 浩一

事務局職員出席者

議事課課長補佐 徳永 一博
 議事課参事 小池 二郎

午後2時21分開議

○井手順雄委員長 それでは、ただいまから、第9回決算特別委員会を開会いたします。

本日は、本委員会に付託されました各決算関係議案の採決と閉会日に行う委員長報告について、御審議をお願いしたいというふうに思います。

早速議案の採決に入りますが、企業局関係

議案のうち、議案第48号及び第50号については、決算認定とともに、本年4月に改正施行されました地方公営企業法の規定に基づき、それぞれ積立金の目的外使用、利益の処分に関する議決を求める内容となっておりますので、そのほかの議案と区別してお諮りいたします。

それでは、まず、議案第31号から47号まで及び49号について一括して採決をしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○井手順雄委員長 御異議なしと認め、一括して採決いたします。

議案第31号外17件について、原案のとおり認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○井手順雄委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第31号外17件については、原案のとおり認定することと決定いたしました。

次に、議案第48号及び50号について一括して採決をしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○井手順雄委員長 御異議なしと認め、一括して採決いたします。

議案第48号外1件について、原案のとおり可決及び認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○井手順雄委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第48号外1件については、原案のとおり可決及び認定することと決定いたしました。

次に、委員長報告についてお諮りします。

ただいまから、委員長報告(案)を配付させます。

（資料配付）

○井手順雄委員長 まず、この章立てにつきましては、前回の委員会でお諮りしたとおりでございます。

「第1 審査方針」は、第2回委員会で御了承いただいた内容を記載しております。

また、「第2 決算の概要」では、各会計の決算概要を簡単に記載しております。

「第3 歳入確保と予算執行」、「第4 施策推進上改善または検討を要する事項等」については、前回の委員会での意見に基づき、7ページの13番について「県外企業との」という文字を削除しております。そのほか変更はございません。

「第5 結論」は、本日の採決結果に従った内容となっております。

各先生、内容を御確認お願いしたいというふうに思います。

以上のような内容ですが、委員長報告は、この案のとおり行うこととしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○井手順雄委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

これで、本委員会の審議は全て終了いたしました。

ここで、執行部を代表して、東会計管理者に御挨拶をお願いいたします。

○東会計管理者 執行部を代表いたしまして、一言お礼を申し上げます。

平成23年度決算の認定につきましては、去る9月の定例県議会に御提案申し上げて以来、当委員会において9回にわたる御審議の上、本日、一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算につきまして可決及び認定との御決定をいただき、まことにありがとうございます。

この間、井手委員長、池田副委員長をはじめ委員の皆様方におかれましては、御多忙の中にもかわりませず熱心な御審議をいただきまして、厚くお礼を申し上げます。

委員長報告では、「施策推進上改善または検討を要する事項等」の中で、共通事項とし

決算特別委員会委員長

て3項目、各部局別に13項目について御指摘をいただきました。また、各部局の審議の過程で種々御指摘、御指導をいただきました。

私どもといたしましては、これらの御指摘、御指導のありました事柄に十分留意して、適切な予算の執行を図り、効率的、効果的な行財政運営に努めてまいり所存でございます。

委員の皆様方におかれましては、今後ともよろしく御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

○井手順雄委員長 それでは、閉会にあたり、私から一言お礼を申し上げたいというふうに思います。

本日にわたりまして、9回の決算特別委員会を開催させていただきました。委員の皆様方には、終始御熱心な審査を行っていただき、ありがとうございます。また、執行部におかれましては、懇切丁寧な御説明をいただき、御協力いただきました。厚く御礼を申し上げます。

今回の決算の審議の中で、やはり、執行部の皆さん方一人一人が、公金を扱っているという認識をいま一度持っていただき、いろんなことに対しまして、適切な事務遂行に努めていただきたいというふうに思います。

最後に、改めまして感謝を申し上げます。委員長のお挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

これをもちまして第9回決算特別委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

午後2時28分閉会

熊本県議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する